

オロシティーニュース

新年号 No. 264

発行人 〒891-0123
鹿児島市卸本町 6 番地 12
鹿児島総合卸商業団地協同組合
理事長 小正芳史

TEL (099) 260-2111
FAX (099) 260-2109
(E-mail) info@orocity.or.jp
(URL) http://www.orocity.or.jp

組合理念

この地を愛し 共に繁栄

- 一、共に努力し助け合い 相互に発展します
- 二、組合活動を通して地域の活性化に貢献します
- 三、資産を有効活用し 経営基盤の強化を目指します



お琴：生田流・弥生会師範 西園 真理子 氏 尺八：都山流大師範 福田 井山 氏 演奏：春の海 等

目次

- 1 ページ ・年頭所感 理事長 小正芳史
- 2～3 ページ ・第 53 回卸団地組合年始会
- 3 ページ ・第 11 回オロシティー社員交流会
・青藍会 ベイタウン尾道様へ視察
- 4 ページ ・2025 オロシティー秋の
BBQ バスツアー
・長崎卸センター様 来訪
- 4～5 ページ ・こども食堂への贈呈式
- 5 ページ ・熊本流通団地協同組合様 来訪
意見交換会&懇親会
- 5～6 ページ ・オロシティー代表者会及び金融機関
協力会&懇親会
- 6 ページ ・第 2 弾生成 AI 教室
・日本赤十字社から感謝状
- 7 ページ ・オロシティー代表者
クリスマスパーティー
・オロシティーホール避難訓練
・集団健康診断
・令和 7 年度 第 2 回いきいき健康講座
- 8～9 ページ ・年賀広告
- 10 ページ ・広報研修委員会よりご案内
- 11 ページ ・総務委員会からお願い
・未来戦略委員会からお願い
・事務局よりご案内
・編集後記



年頭所感 理事長 小正芳史

挨拶にあたり、誠に痛恨の極みではございませんが、当組合副理事長 下堂 豊氏が、本年一月一日に急逝されました。下堂副理事長は、二十二年以上の長きにわたり組合理事を務められ、また直近の十年間は副理事長として、組合の発展と地域経済の振興に多大なるご貢献をいただきました。その手腕と人格は、組合員のみならず、地域の皆様からも深く信頼されておりました。ここに生前のご功績に深く敬意を表しますとともに、謹んで哀悼の意を表します。本来であれば、新春のお慶びを申し上げるところではございませんが、故人の志を胸に刻み、その遺志を継いで、皆様とともに本年の門出を迎えたいと存じます。

さて、昨年を顧みますと、トカラ列島での群発地震、記録的な猛暑、線状降水帯による局地的豪雨と、自然災害が相次ぎました。いわゆる令和のコメ騒動、東北地方でのクマ被害、大分市佐賀関での大規模火災など、防災意識を新たにする年でありました。被災された全ての皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

一方、明るい話題もございました。イチロー氏の日本人初となる米国野球殿堂入り、そして大谷翔平選手、山本由伸選手らの活躍によるドジャースのワールドシリ

ーズ連覇は、国民に大きな誇りと感動をもたらしました。ミスタープロ野球と呼ばれた長嶋茂雄氏のご逝去という悲しい出来事もございましたが、メジャーリーグでの日本人選手の躍動は、我々に確かな自信を与えてくれました。

経済情勢に目を転じますと、トランプ大統領の追加関税措置により、世界的な貿易摩擦が加速し、ランサムウェアによるサイバー攻撃は過去最多を記録しました。年末には日本銀行が三十年ぶりの高水準となる政策金利引き上げを実施し、為替市場では円安が継続、輸入物価の上昇が続いております。株式市場では「高市トレード」の動きから株価が五万円を突破する局面も見られ、大手輸出企業が牽引する形で、国内経済は新たな成長局面へと動き始めております。

しかしながら、我々中小企業においては、人手不足、賃上げ圧力、物価高騰、借入金利の上昇も加わり、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような中、当組合は昨年、生成AIの実践的活用を目指し、セミナーや勉強会を重ねて参りました。また、次世代を担う若手経営者による組織を新たに設立し、他県の組合青年部との交流を深めるなど、厳しい時代だからこそ団結し、未来への礎を築く重要な一年となりました。地域活動におきまして、オロシティー夏まつりをはじめ、地域に根ざした取り組みを積極的に展開して参りました。

当組合は引続き、組合理念のもと、経営基盤・財務基盤の更なる強化に取り組む

とともに、団結・躍進の精神で、組合員の発展と地域経済の活性化に一層貢献して参る所存でございます。

本年は、冬季オリンピック、サッカーのワールドカップ、二十年目の節目を迎えるWBCなど、数多くのスポーツイベントが予定されております。一方で、世界は不確実性の時代に突入しており、物価高騰、賃上げ、AI活用による業務効率化など、我々中小企業が直面する課題は山積しております。

今年の干支は「丙午（ひのえ・うま）」でございます。丙午の年は、情熱と行動力が高まり、勢いのある年になると言われております。大地を力強く蹴って疾走する馬のように、今年は薩摩の風を受けて一気に駆け抜ける、そんな躍動の年にしていきたいと思っております。

そして来年は、西郷隆盛先生の生誕二百年、没後百五十年という大きな節目を迎えます。併せて、この卸団地組合も創立六十周年を迎える重要な年となります。

結びに、皆様方のますますのご繁栄とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



第53回 卸団地組合年始会 開催

新年の幕開けにあたり、令和8年1月8日(木)15時よりオロシティーホール第1展示場にて「第53回 卸団地組合年始会」を開催した。当日は組合関係者をはじめ、行政・金融機関など多くの来賓が出席し、新年の門出を祝うとともに、地域経済のさらなる発展を祈念した。

式は開会に続いて琴と尺八によるアトラクションが行われ、和やかな雰囲気の中で「君が代」「一月一日」が斉唱された。その後、下堂園副理事長をはじめ、今年度に亡くなられた組合員へ哀悼の意を表し、黙祷が捧げられた。厳かな空気の中、参列者一同が新たな一年への思いを改めて胸に刻んだ。

続いて、小正芳史理事長が挨拶に立ち、昨年の組合活動を振り返るとともに、卸団地が果たす役割の重要性や、今後も組合員一丸となって課題解決と発展に取り組んでいく決意を述べた。



小正理事長挨拶

来賓祝辞では、鹿児島県知事、鹿児島市長をはじめ、多くの来賓から祝意と激励の言葉が贈られた。行政や関係機関との連携の大切さが改めて示され、会場は大きな拍手に包まれた。

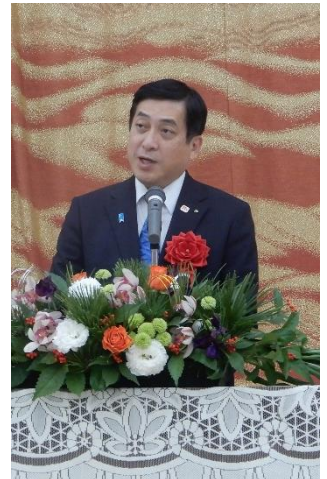


鏡開きの様子

その後、鏡開きが行われ、県・市の要職者や金融機関代表、関係団体の代表が登場。新年の繁栄と無病息災を願い、華やかなひとときとなった。



下鶴鹿児島市長による



塩田鹿児島県知事による



組合歌「輝け!!オロシティー」を全員で合



宮路国会議員による祝辞

乾杯の発声を皮切りに、出席者同士の歓談が広がり、交流を深める場となった。終盤には、国会議員からの祝辞や来賓紹介、祝電披露が行われ、オロシティー組合歌の斉唱により会は一体感に包まれた。中締め、閉会の辞をもって年始会は盛会のうちに終了した。

本年も鹿児島総合卸商業団地協同組合は、関係機関との連携を大切にしながら、地域経済の発展と団地の活性化に向けた取り組みを進めていく。

第11回 オロシティー社員交流会 開催

令和7年9月26日(金)、オロシティーホール展示場において「第11回オロシティー社員交流会」が開催され、卸団地組合企業の役員・従業員あわせて217名が参加した。



古川委員長による挨拶

今回は新たな試みとして、当ホール展示場を会場に使用。また、総合司会を生成AIにて行った。中庭では屋台形式で多彩な料理をチケットで自由に選べるようにし、会場内ドリンクコーナーでは各自、フリードリンクで好きな飲み物を好きなだけ飲める楽しめる形で実施された。参加者同士の会話も自然と弾むなど、会場は終始にぎやかな雰囲気にも包まれた。ステージイベントでは、参加者の中から登場した『名物の矢沢永吉』や『卸団地の歌姫』によるパフォーマンスが披露され、会場からは大きな拍手と歓声が沸き起こった。さらに、組合員各社から提供された豪華景品が当たる大抽選会も実施された。当選者発表のたびに笑顔と歓声が広がった。

終盤には感動的な場面も見られ、涙と笑いが交錯する心温まるひとときとなった。参加者同士の親睦を一層深める、記憶に残る社員交流会となった。



卸団地の歌姫 上之氏のラストステージ



名物の矢沢永吉 (株)大阪屋 田中社長

青藍会 ベイタウン尾道様へ視察

令和7年10月10日(金)～11日(土)の日程で、青藍会発足後初となる視察研修として、参加者9名にて、広島県尾道市にある「協同組合ベイタウン尾道」を訪問した。

当日は、商団連の会長も務める「福井理事長」や青年部関係者から組合の歴史や将来ビジョンについて説明を受け、組合館や冷凍倉庫など主要施設を視察した。組合会館は行政施設や子育て支援機能を併設し、安定した収益確保と地域貢献を両立。冷凍倉庫は水産卸に特化した設備と環境配慮型の電力体制を整え、組合員企業の経営を支えている。

意見交換では、業態転換や人材確保、青年部の結束力など共通課題について活発な議論が行われた。今回の視察を通じ、他組合の先進的な取り組みから多くの学びを得るとともに、青藍会メンバー間の交流と結束も一層深まる有意義な研修となった。



ベイタウン尾道 青年部様との集合写

2025オロシティー
秋のBBQバスツアー 開催

令和7年10月12日(日)、福利厚生委員会主催による「2025オロシティー秋のBBQバスツアー」が開催され、組合員企業の従業員およびその家族31名が参加した。

当日は、オロシティーホールおよびJR谷山駅を出発し、小松帯刀墓所、日置・嘉之助蒸溜所を巡る行程で実施。また、移動中の車内では生成AIを活用したバスガイドによる案内が行われ、歴史や食文化に関する解説が参加者から好評を博した。その後、伊集院にあるアリランミートマールシェにて前回大好評の屋外バーベキューを堪能。秋晴れの心地よい天候の下、良質な肉や新鮮な野菜を味わいながら、参加者同士の交流を深めた。

午後には薩摩串木野まぐろの館に立ち寄り、買い物を楽しむなど、内容豊富な行程となった。

終始和やかな雰囲気の中で行事は進行し、秋の一日を満喫しながら親睦を深める、有意義な福利厚生イベントとなった。



嘉之助蒸溜所で記念撮影

長崎卸センター様 来訪

令和7年11月5日(水)、協同組合長崎卸センターの関係者を迎え、意見交換会をオロシティーホール・マルチテラスにて開催した。今回の意見交換会は、卸団地を取り巻く課題や今後の方向性について相互理解を深めることを目的として行われた。

当日は、当組合から10名、長崎卸センターから8名が出席。開会后、弓場副理事長による挨拶に続き、長崎卸センターの石丸理事長が挨拶を行い、両組合の友好と意見交換への期待が述べられた。その後、各事務局より出席者の紹介が行われ、和やかな雰囲気の中で会は進行した。

続いて、当組合事務局より組合の概要説明が行われ、団地運営の現状やこれまでの取り組みについて共有された。意見交換では、組合運営の概況や共同事業の在り方をはじめ、組合会館の活用方策、街づくりの考え方、さらには組合としての事業継続計画への取り組みなど、幅広いテーマについて活発な議論が交わされた。

参加者からは、それぞれの組合が抱える課題や工夫、今後の展望について率直な意見が出され、実り多い意見交換の場となった。異なる地域の卸団地の取り組みを知ることで、新たな気づきや今後の活動に活かせるヒントも多く得られた。

会の締めくくりには、長崎卸センターの手塚副理事長が挨拶をした。意見交換会終了後には団地内の視察見学も行われ、交流を深める機会となった。



長崎卸センター御一同と集合写

こども食堂への贈呈式 開催

令和7年11月11日(火)、オロシティーホール第1展示場において、こども食堂への物資贈呈式を開催した。本取り組みは今回5回目となり、地域貢献活動の一環として継続的に実施されている。

贈呈式では、当組合が掲げる「この地を愛し、共に繁栄」という理念のもと、子どもたちを支える活動を通じて地域社会に貢献していく姿勢が改めて示された。近年課題となっている子どもたちの貧困問題に対し、こども食堂への支援を継続することで、少しでも力になりたいとの思いが込められている。

当日は、谷山地区こども食堂の関係者が多数出席。贈呈式では、小正芳史理事長が挨拶に立ち、支援の趣旨を述べた後、皇徳寺ふれあい食堂の運営者である満留智子氏へ目録が手渡された。

満留氏からは、日頃の支援に対する感謝の言葉が述べられ、会場は温かな雰囲気にも包まれた。その後、出席者全員で記念撮影が行われ、和やかな中で贈呈式は締めくくられた。

当組合では、今後も地域に根差した活動を通じて、子どもたちや地域社会を支える取り組みを継続していく方針だ。



谷山地区子ども食堂御一同と集合写真

**熊本流通団地協同組合様 来訪
意見交換会&懇親会**

令和7年11月21日(金)、オロシテイホール・マルチテラスにおいて、流通平成会(熊本流通団地協同組合)との意見交換会が開催された。

当日は、両団地の役員および青年部あわせて23名が出席し、組合運営の課題や団地活性化の取り組み、青年部活動の現状と今後の展望などについて活発な意見交換が行われた。率直な意見が交わされる中で、相互理解を深める有意義な時間

となった。

意見交換会終了後には、団地内施設の視察も実施。運営面や設備面における具体的な取り組みについて説明が行われ、今後の活動に生かすための多くの示唆を得る機会となった。

夜には懇親会が開催され、終始和やかな雰囲気の中、杯を交わしながら交流が進んだ。立場や世代を超えた親睦が一層深まり、今後の連携強化につながる、実りある一日となった。



流通平成会様との意見交換会の様



流通平成会様との懇親会で集合写真

**オロシテイ代表者会及び金融機関
協力会&ゴルフコンペ**

令和7年11月25日(火) 8時より、鹿児島高牧カントリークラブにおいて、「第63回 オロシテイ代表者会・金融機関協力会 親善ゴルフコンペ」を開催した。本コンペは、組合員相互の親睦を深めるとともに、日頃より支援を受けている取引金融機関との連携強化を目的として、毎年恒例で行われている。

当日は、組合員企業や関係金融機関の参加者が集い、和やかな雰囲気の中でプレーがスタートした。競技はダブルペリア方式で行われ、順位賞をはじめ、ベストグロ賞、ドラコン賞、ニアピン賞など多彩な表彰が用意され、終始笑顔あふれる大会となった。



ゴルフコンペ参加者で記念撮

また、同日17時半より、ホテルレクストン鹿児島において、「オロシテイ代表者会及び金融機関協力会」を開催した。はじめに講演会が行われ、講師として



小正理事長の県民表彰記念お祝いの様

講演終了後には懇親会が開催された。乾杯に先立ち、小正理事長が令和7年度「鹿児島県民表彰」を受賞したことを記念し、弓場副理事長から祝辞が述べられるとともに、お祝い金が贈呈された。



講師 東川 隆太郎

東川 隆太郎氏が登壇した。「卸商業団地のある谷山とその歩み」と題した講演では、谷山地域の歴史的背景や卸商業団地の成り立ち、地域とともに歩んできた団地の役割について、分かりやすく紹介された。参加者は、改めて団地の存在意義や地域とのつながりを再認識する機会となった。

第2弾 生成AI教室 開催



懇親会参加者で記念撮影

その後、乾杯が行われ、出席者は和やかな雰囲気の中で交流を深めた。会場では業種や立場を超えた情報交換が活発に行われ、参加者にとって有意義な時間となった。

令和7年11月28日(金)、組合員を対象とした「第2弾 生成AI教室」を開催した。本教室は、これまでに2度開催してきた生成AIに関するセミナーを踏まえ、より実践的な内容に重点を置いた取り組みとして企画されたものである。当日は、前回第1弾を初心者向け講座と位置づけた上で、第2弾では、プロンプ

日本赤十字社から感謝状

トの考え方や実務を想定したケーススタディなどを通じ、生成AIを業務に活かすための具体的な手法が紹介された。参加者は手元のパソコンやスマートフォンを操作しながら、講師の説明に耳を傾け、理解を深めていた。また、講演の様子は後日、YouTubeにて組合員限定の限定公開として配信している。当日参加できなかった組合員や、内容を振り返りたい方にとって有用な機会となっており、動画は令和8年2月24日(火)に削除予定としている。組合では、今後も生成AIをはじめとした新たな技術や知識の習得を支援し、組合員の業務効率化や競争力向上につながる取り組みを継続していく方針である。

令和7年12月1日(月)、理事会開催に先立ち、日本赤十字社より弓場副理事長に対し、感謝状および記念品が贈呈された。これは、弓場副理事長が日本赤十字社に対し、長年にわたり多額の社資を寄せ、赤十字事業の進展に多大な貢献をしてくる功績をたたえるもの。贈呈の場では、その功労に対する謝意が述べられ、出席者からも温かい拍手が送られた。



弓場副理事長へ 感謝状と記念品

オロシティー代表者 クリスマスパーティー開催

令和 7 年 12 月 13 日（土）、毎年恒例となつているオロシティー代表者クリスマスパーティーが、マルヤガーデンズ 8 階「BLOOM」にて開催された。当日は、組合の代表者及び金融機関関係者、その家族が参加し、一年の締めくくりとして和やかなひとときを過ごした。

開会に先立ち、小正理事長が挨拶に立ち、日頃の組合運営への協力に感謝の言葉を述べるとともに、乾杯の発声が行われた。

乾杯後は、コース料理を囲みながら歓談が始まり、会場は終始、落ち着いた雰囲気にも包まれた。また、若松沙奈枝氏による生演奏が流れる中、参加者同士の会話も弾み、仕事を離れたリラックスティ交流の場となった。

パーティーの途中には、恒例となつているプレゼント抽選会が行われ、当選者が発表されるたびに会場からは歓声が上がった。

終盤には、玉利クリスマス実行委員長より閉会の挨拶が行われ、本年度のクリスマスパーティーは盛会のうちに終了した。本行事を通じ、組合員相互の親睦がより一層深まるとともに、来年に向けた新たな活力を得る機会となった。



オロシティーホール避難訓練開催

令和 8 年 1 月 19 日（月）、オロシティーホールにおいて避難訓練を実施した。今回は鹿児島市南消防署職員の立会いのもと、館内からの避難訓練および初期消火を想定した消火器訓練を行った。

避難訓練終了後には、訓練全体について講評をいただき、日頃からの心構えや迅速な行動の重要性について改めて確認する機会となった。続いて行われた消火器訓練では、消火器の正しい取扱方法や使用時の注意点について指導を受け、参加者が実際に操作を体験した。

寒さと乾燥が続く季節であることから、火災発生リスクが高まる時期でもある。今後も火の取扱いには十分注意し、万々に備えた防災意識の向上に努めていきたい。



初期消火訓練の様子

集団健康診断開催

令和 7 年 10 月 20 日（月）～ 22 日（水）8 時～ 11 時まで、オロシティーホール第 3 展示場にて集団健康診断が組合員を対象に実施された。これは毎年開催されているもので、今年は 33 社 317 名が受診した。同時に、住友生命保険員による健康相談も行われた。

令和 7 年度第 2 回 いきいき健康講座開催

福利厚生委員会主催による「いきいき健康講座（ちよこつと講座）」が、令和 7 年 12 月 3 日（水）、オロシティーホール・マルチテラスにて開催され、組合員ら 26 名が参加した。

今回は、鹿児島徳洲会病院の斧渕（おのぶち）医師を講師に迎え、健康診断結果の見方や数値改善のポイントについて、分かりやすい解説が行われた。昼休みの 30 分間という短時間での開催であったが、実生活に役立つ内容が多く、参加者は熱心に耳を傾けていた。

参加者からは「短時間でも学びが多い」「気軽に参加できてよかった」「次回もぜひ参加したい」といった声が寄せられ、好評を博した。なお、次回の講座は 3 月に開催予定となっており、引き続き多くの参加が期待されている。

迎春
本年もよろしくお願ひ申し上げます。



 **鹿児島銀行**
Kagoshima Bank
卸本町支店

頌 春
今年もよろしくお願ひ申し上げます。

 **商工中金**

鹿児島支店
支店長 藤田 識雄

迎 春
本年もよろしくお願ひ申し上げます。



 **そうしん**
鹿児島相互信用金庫

繋がり合い
支え合い
地元愛

本年も変わらぬ
ご愛顧を賜りますよう
お願ひ申し上げます

謹賀新年

居せるところ 頼れるところ
 南日本銀行



謹賀新年 今年もよろしくお願ひ申し上げます

未来を変えていく、健康増進型保険。

 **住友生命** 

住友生命保険相互会社 鹿児島支社
〒892-8546 鹿児島市山之口町3番31号 住友生命鹿児島ビル5F
TEL:099-226-7268

“住友生命「Vitality」”スペシャルサイト
<https://vitality.sumitomolife.co.jp/>



迎春
本年もよろしくお願ひ申し上げます。



 **かしん** 鹿児島信用金庫

 **LINE** 公式アカウント
@SHOELP/CHIGUSA UEHARA



迎春
本年もよろしく
お願ひ申し上げます
令和八年

鹿児島総合卸商業団地協同組合
理事長 小正 芳史
組合員 一同



迎春

本年もよろしくお願い申し上げます

- まごころ共済 ●自動車共済 ●火災共済 ●休業対応応援共済



鹿児島県火災共済協同組合

理事長 小正 芳史

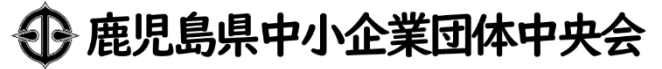
〒892-0853 鹿児島市城山町1-24(県中小企業会館3階)

☎099-225-4218 FAX099-227-3595

謹賀新年

本年もよろしくお願い申し上げます

組合と共に明日を拓く中央会



鹿児島県中小企業団体中央会

会長 小正 芳史

〒892-0821 鹿児島市城山町1番24号 県中小企業会館2階

迎春

日本防災工業株式会社

営業種目 鹿児島県知事許可(般-25)第13945号

- 消防施設工事業 ●電気工事業 ●管工事業
- オゾン発生装置(脱臭・殺菌)

〒892-0837 鹿児島市甲突町11番27号

TEL099-225-7878 FAX099-226-0222

E-mail: nitibou@dream.ocn.ne.jp

賀正

総合清掃プランナー

◇ハウスクリーニング

キッチン・浴室・トイレ・じゅうたん
ガラス・配水管つまり…等

◇害虫駆除・消毒殺菌

(白あり・ゴキブリ・ノミ・ネズミ…等)

有限会社 南九エントープライズ

代表取締役 武田 耕正

鹿児島市永吉一丁目2番36号

☎(099) 254-5288 FAX(099) 254-5509

迎春

本年もよろしくお願い申し上げます

がん全身検査(ペットがんどック)でご安心を

(割引制度があります オロシティー事務局へご相談下さい)



厚地記念クリニック

PET(ペット)画像診断センター

照国町 12-1 TEL:099-226-8871

迎春

本年もよろしくお願い申し上げます。



患者さんと家族に

寄り添う医療を目指します



医療法人 徳洲会

鹿児島徳洲会病院

Medical Corporation Kagoshima Tokushukai Hospital



広報研修委員会よりご案内

『薩摩半島の魅力再発見』

トークイベント開催

令和8年2月14日(土)、オロシティーマルチテラスにて、マルチテラス活性化事業『く2人の巨匠が歴史を語る』薩摩半島の魅力再発見』のイベントを開催いたします。

当イベントは、薩摩半島の歴史に詳しい福元拓郎氏と東川隆太郎氏をお招きし、対談形式で魅力を伝えていただく内容です。薩摩半島や鹿児島島の歴史に興味のある方、昔の話や、まちの成り立ちが好きな方、外出のきっかけを探している方、気軽に学べる催しに参加したい方などは是非、ご参加下さい。

オロシティーホール マルチテラス活性化事業
～2人の巨匠が歴史を語る～
薩摩半島の魅力再発見

2月14日(土) 入場料無料

13:30 開演 (13:00 開場) 15:30 終了
会場：オロシティーホール マルチテラス

先着
60名迄

講師

福元拓郎氏

- ・『加世田いにしえガイド』会長
- ・『南さつまを歩く』を出版
- ・画家

東川隆太郎氏

- ・かごしま探検の会 代表理事
- ・鹿児島県内を歴史や地理の視点から見つめる「まち歩きの達人」
- ・ガイドや講演、連載等で魅力を発信

直接お申込みされる方は以下をご記入の上、FAXもしくは持参頂きますようお願い致します。また、LINEでの申込みも可能です。QRコードから、登録→トークに参加人数と各参加者様のお名前をご記入の上、送信をお願い致します。

お名前	
メールアドレス	



※個人情報保護法により、登録した情報が第三者に提供することは一切ございません。オロシティーホールのイベントの際にご案内をさせていただきます。
※お申し込みされた方には後日、確認メールを送信もしくはLINEへ通知いたします。
※メールが届かない場合は事務局(電話 099-260-2111)へお問い合わせください。
※開演時間及び開催場所の変更、中止等のご連絡はすべてご登録されたメールアドレス及びLINEにご連絡いたしますのでご注意ください。また、会場ホームページにも掲載いたします。

お問い合わせ先 オロシティー事務局TEL099-260-2111 FAX099-260-2109

第3弾 生成AI教室 開催予定

さい。参加方法につきましては、左図のチラシに記載しております。多数のご応募をお待ちしております。

これまで当組合では、生成AI教室を2回にわたり開催し、生成AIの基礎知識や活用の可能性について学んできました。回を重ねるごとに関心も高まり、好評をいただいております。
現在、第3回目となる生成AI教室を3月12日(木)に開催を予定しています。詳細につきましては、決まり次第、改めてご案内いたしますので、ぜひご参加ください。

第4回オロシティー
フォトコンテスト 開催予定

令和8年2月17日(火)～4月17日(金)までの募集期間で、「第4回オロシティーフォトコンテスト」を開催予定です。本コンテストは、オロシティー周辺の魅力や四季折々の風景を写真から通じて発信し、地域の活性化につなげることを目的として毎年実施されており、今回で4回目を迎えます。募集部門は「春夏部門」と「秋冬部門」の前回から始まった2部門制です。自然風景や日常の一コマなど、魅力を感じさせる作品を広く募集しております。
また、今回より新たに「委員長賞」も設けています。正式な案内を令和8年2月17日(火)以降にお出ししますので、気軽に作品の募集をお待ちしております。

第4回オロシティーフォトコンテスト

応募期間 2026年2月17日～2026年4月17日



春夏部門	金賞賞金 12,000円	銀賞賞金 8,000円	銅賞賞金 5,000円×2点	奨励賞賞金 3,000円×3点	理事長賞	委員長賞
秋冬部門	金賞賞金 12,000円	銀賞賞金 8,000円	銅賞賞金 5,000円×2点	奨励賞賞金 3,000円×3点	理事長賞	委員長賞

主催 オロシティーフォトコンテスト実行委員会

<お問い合わせ・応募先>

〒891-0123
鹿児島市卸本町6-12
鹿児島総合卸商業団地協同組合
担当 益満
Tel 099-260-2111
Fax 099-260-2109
Mail event@orocity.or.jp
受付時間 平日9:00～17:00

オロシティーフォトコンテスト 応募用紙(コピー可)

ふりがな	春夏部門	秋冬部門
姓名		
企業名		
ふりがな	年齢	
氏名		
住所		
電話番号		
撮影日	年 月 日	撮影場所

※応募作品の裏面に貼り付けてください※緑色で応募の場合

総務委員会よりお願い

予てより団地内美化にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

当組合では、団地内美化のため、毎週火曜日を「環境美化の日」とし、団地内全域で環境美化活動を実施しています。組合員の皆様全員が団地内の清掃、緑化などの活動にご参加くださいますようお願い申し上げます。自社敷地内だけでなく、会社周辺の道路等もきれいにしていきたいでしょう。

会社の事情により、火曜日以外の日に実施している場合は、そのまま従来通りお続けください。

尚、オロシティー事務局では土日の会場利用が多いため、月曜日に朝清掃を行っております。

会社敷地周辺の清掃をお願いします。
毎週火曜日は環境美化の日。



未来戦略委員会よりお願い

組合活動のご案内をより迅速に、確実にお届けするために、LINE公式アカウントを活用した情報発信を行っております。現在、組合員従業員の皆様のご登録を順

次進めておりますが、より多くの方へ情報をお届けできるように、各企業代表者様におかれましては、従業員の皆様への登録ご案内にご協力いただけますと幸いです。

■ 配信する主な内容

- ・ 組合行事・イベントのご案内
- ・ 研修会・講習会のお知らせ
- ・ その他、組合からのお知らせ全般

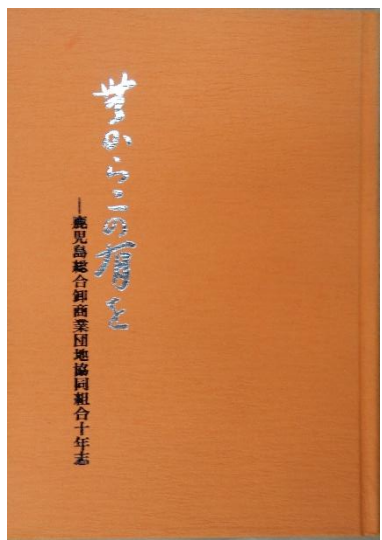


LINE 友達登録用 QRコード

※ご登録頂いた組合員様及び組合員従業員様は企業名をメッセージにて送信をお願いいたします。

事務局よりご案内

鹿児島総合卸商業団地協同組合が創立10周年で発刊をした記念誌、『無からこの有を』が国立国会図書館に所蔵されています。ご興味のある方は、インターネットより閲覧が可能となっております。機会がございましたら是非、ご覧ください。



おくやみ

(令和7年4月〜令和8年1月)

左記の方々がご逝去されました。生前のご厚誼に深く感謝するとともに、謹んでお悔やみ申し上げます。

令和7年11月26日

古川 敬信様 (理事)

令和7年12月16日

中島 廣治様 (元理事)

令和8年1月1日

下堂 蘭 豊様 (副理事長)

※おくやみの掲載は、組合役員および元役員の方に限らせていただいております。

編集後記

令和8年最初の号となる本号では、新年のご挨拶をはじめ、年始会や各種行事、研修・交流事業など、組合のさまざまな取り組みをご紹介します。社会情勢が大きく変化する中にも、組合員の皆様が交流と連携を深めながら歩みを進めている様子が、紙面を通じて感じられます。

本年も、組合員の皆様とともに未来につながる活動を発信してまいります。

引き続き、本紙へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

広報研修委員会 委員長 玉利 佳久